



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和7年7月18日
第5号

一旦止まることは 正しいこと

校長 吉田 順一

7月18日のリモートによる集会で「目をなくしたカバ」の話をしましたので、紹介します。

ある日、一頭のカバが川を渡っているときに自分の片方の目をなくしてしまいました。カバは必死になって目を探しました。前を見たり、後ろを見たり、右側を見たり、左側を見たり、体の下を見たりしたが、目は見つかりません。川岸にいる鳥や動物たちは「少し休んだほうがいいよ」と助言しました。しかし、永遠に目を失ってしまうのではないかと恐れたカバは、休むことなく、一心不乱に目を探し続けました。

さて、このあとカバはどうなってしまったのでしょうか？

やはり目は見つからず、とうとうカバは疲れはてて、その場に座りこんでしまいました。ところが、カバが動きまわるのをやめると、川は静寂をとり戻し、カバがかき回して濁らせていた水は、泥が沈み、底まで透きとおって見えるようになりました。こうして、カバはなくしてしまった自分の目を見つけることができました。「戸田智弘著「ものの見方が変わる座右の寓話」より引用」

この物語が教えてくれる教訓

1. ピンチの時こそ、落ち着いて冷静に全体を見つめることが必要

一十止 → 正
少十止 → 歩

部活動でも、ミスや焦りから自分自身を見失いかけることがあります。そんなときに、タイムを取り一旦止まることで、自分自身を見直し正しい判断ができるようになります。生活の中でもタイムを上手に使っていきましょう。「一旦止まる」と書いて「正しい」となります。

一旦止まって休んでみれば、必ず正しいヒントを見つけられます。そして、「少し止まって」みれば、また歩み出すことが出来ます。

2. 人の助言は素直に聞きこよう

鳥や動物たちには、川が汚れて余計に見つけ難くなっていることが一目瞭然だったため、少し休んだ方が良いと助言をしています。冷静さを失った時こそ他人の意見を取り入れることを意識したいものです。保護者や先生方は、客観的に皆さんの状態を理解した上で、的確な助言をくれるかもしれません。教育相談で、悩んでいることを相談してみてください。

最後に、これまで、「ぼんやりする時間」として、赤信号が青信号に変わるのを待つ時間やエレベーターで目的の階に向かう時間などがありましたが、今や私たちはスマホをいじって、そういう時間をつぶすことができます。夏休みには、ユーチューブを眺める時間や SNS を使用する時間も多くなるでしょう。関連動画をたどっていくといつの間にか数時間・なんてことにならないように、規則正しい生活を送りましょう。

また、3年生はこの夏、受験生として勉強しなければと焦るあまり、何も手につかないことや心配してくれる親に強くあたってしまうこともあるかもしれません。人は忙しさや不安な気持ちを抱えて、心にゆとりがなくなると、うまくいかないことを人のせいにしてしまうこともあります。毎日が忙しい皆さんですが、中学生としての「今」を、自分らしく過ごしているのか、これでいいのかと、ふとした時間に一旦止まって自分を見つめ直し、自分なりの正しい道を見つけてください。

熊谷東中学校生徒自身による「スマホ使い方宣言」

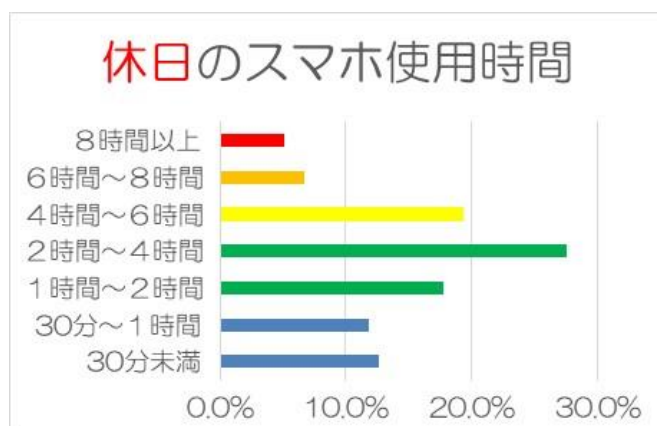
【事前アンケートから】

84% 自分専用のスマートフォンを持っている生徒の割合



21% スマホ依存症かもしれないと思ったことがある生徒の割合

夏休みを含めてスマートフォンによるトラブルに巻き込まれないよう、各学級で「日常のネット・スマホの使い方宣言」を考えました。アンケート結果も含めて紹介します。



スマホを持つ生徒の4分の1が依存症かもしれないと感じている

そして、過去にあった困ったことやトラブルを記述してもらうと。

- ・名前付きで悪口を掲載されたことがある。
- ・勘違いでケンカした
- ・急にグループから外された
- ・知らない間に写真を撮られてSNSに載せられていた。
- ・知らない人から電話がかかってきた。

【これらの事例を受け、生徒が作成した宣言（様々の学級のルールを抜粋）】

私たちのスマホ利用ルール

①SNS利用について

- ・悪口（誹謗中傷）を書き込まない
- ・人の写真や名前を勝手にあげない
- ・知らない人と関わらない
- ・身元が分かるような写真はあげない
- ・相手が嫌がることをしない

②ネット利用について

- ・トラブルに巻き込まれたら信頼できる大人に相談する
- ・怪しいサイトにアクセスしない
- ・個人情報を守る
- ・保護者の許可なく課金しない
- ・使い方や時間を決めて使う

保護者の方へのお願い

生徒たちは、自分のスマホから、これまでに、誹謗中傷の書き込みをしたり、されたりするだけでなく、私たちの知らない大人とつながってしまった経験をしています。また、学年やクラスのライングループがあるという話も聞いています。

スマートフォンの契約者である保護者の皆様にはお願いです。夏休み中は、休日以上に自由な時間が生まれ、ネット依存を高めてしまうことが心配されます。お子さんが、夏休み中、トラブルの被害者にも加害者にもならないように、定期的にスマホでの書き込みや使用時間を確認するなど、ご家庭でもご指導ください。よろしくお願いいたします。